

## 第 22 回コーラルフェストかわさきに出演！

私たち富士通川崎合唱団は、さる 2 月 5 日（日）に開催された、「第 22 回コーラルフェストかわさき」に出演しました。このイベントは、地元である川崎市合唱連盟主催の行事で、加盟団体のみが出演する合唱祭です。今回は約 50 団体が参加しました。お互いの演奏を聴き合い、あとで講師の先生から講評もいただけます。私たちも毎年出場を楽しみにしている、恒例のイベントです。

■場所 麻生市民館ホール

■演奏曲

(1) Laudate DominumⅢ（主をほめたたえよ）【作曲：Vagn Holmboe】

(2) おんがく【作詩：まど・みちお 作曲：木下牧子】

■指揮：加藤雅子



☞ 会場となった麻生市民館ホールの入り口

【当日の様子】

皆、何度も共に大舞台を経験してきたメンバーなのでさほど緊張もせず、リラックスしているようです。一部団員がインフルエンザで欠場したり、風邪で喉が本調子でなかったり、足に怪我を負っていたり、様々な事情をかかえながらも力を合わせて、なんとか乗り越えられそうです。

演奏曲の 1 曲目は、昨年出場した全日本合唱コンクールの自由曲として演奏した、“Laudate Dominum Ⅲ”というデンマークの作曲家ホルンボーによる作品です。この曲は、昨年の春から 11 月のコンクール全国大会本番まで、繰り返し練習を重ねてきました。青森での全国大会の成果を遺憾なく披露したいものです。



2 曲目は、詩人まど・みちおさんのやさしい言葉ながらも深い詩に、合唱作曲界の女王・木下牧子さんが曲をつけた作品です。1 曲目のラテン語で歌われる神を称える輝かしい宗教音楽とは対照的に、美しくも難しい和音を随所に配して「音楽への憧憬」がしっかりと表現された曲です。

☞ 富士通ユニオンビル  
での当日練習

いつもの練習場である、武蔵小杉の富士通ユニオンビルでの当日練習を終え、演奏会場である、麻生市民館に移動します。今年は6月に演奏会を開催するので、演奏前と演奏後の時間を利用して、チラシを配布し、宣伝に努めました。来場者の方々はほとんどがこのイベントの出演者、または、近隣在住の合唱に興味のある方々のため、こちらからの声かけにも優しく応えてくださり、チラシを受け取っていただくことができました。



演奏前のチラシ配布



ロビーで待機中

いよいよ本番です。入場と共に、団の渉外担当より客席に一言あいさつを。「絶滅の危機に瀕している職場団体です」というくだりが場内の笑いを誘い、若干なごんだ雰囲気の中、演奏が始まりました。



1曲目は、昨年のコンクールの成果を発揮しのびのびと歌い切ることができました。

2曲目については、まだ練習期間は短く楽譜をみながらの演奏となりましたが、直前の練習まで何度も繰り返した改善すべき箇所もクリアすることができ、詩の内容に思いを込めて歌うことができました。

演奏が終わり、会場からの暖かい拍手に送られてステージをあとにしました。

#### ☞ 当日のプログラム

これで今年度、団全体(混声)で行う公式行事が無事終了しました。

来年度は、コンクールやその他の通常行事以外に、実に8年ぶりとなる単独の演奏会を6月に控え、もうそれを見据えた練習に取りかかっています。ぜひ、聴きにいらしてください。または、ぜひとも入団していただき、一緒に歌って感動を分かち合いましょう！



**演奏後、麻生市民館ロビーにて**

【記事・写真提供：富士通川崎合唱団 (ベース) 北川真木彦】